NIE実践報告

1．タイトル：受験を乗り切るには…

2．学校名

由仁町立三川中学校

3．実践者名（代表者名）

板垣高太郎・飯田聡

4．学年

3年

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

特別活動　・　12名

6．単元（本時の学習課題）名

・進路学習

7．目標(狙い)

・進路希望実現のため、必要な取り組みについて、生活面･学習面で具体的に認識させる。

8．評価の視点

・自分で課題をもって、継続的に自己実現を目指し、資料を収集したり活用したりすることができたか。
・受験生としての心構えをもつことができたか。

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数
（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

特別活動で４時間

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

①進路実現に向けて、進路目標を設定し、学習面での計画・生活面での計画を立てる。（5月・1時間）

②北海道新聞記事（平成23年12月7日付）を読み、感想を出し合う。
保健体育などで学習したことを振り返り、進路実現のために自分の生活を見つめ直す。（12月・1時間）

③調べたことや体験をグループごとに話し合い、全体で交流会を行う。(12月･１時間)

④中学校生活を振り返る。（3月・1時間）

11．児童・生徒の反応、感想・意見

全員、受験生ということで非常に興味関心のあるテーマであった。交流会では、具体的な事実と自分の考えを区別して発表することができた。

12．成果と課題

新聞記事を活用したことにより、生徒が積極的に活動することができた。発表会での意見交流など授業に活気が出た。また生徒同士で交流することで、多くの生徒が自分の進路を見つめ、今後とるべき行動を理解し、共有することができた。
しかしながら、授業後すぐは効果があるものの、意欲をどのように持続させるかが課題としてあげられる。